

# 海洋教育 学習シート No. 1

班
---

## 1 組織

班 長		副班長	
係		係	
係		係	

## 2 研究テーマ

--

## 3 テーマ決定の理由（選んだ理由）

--

# 海洋教育事前学習シート

## 1 グループ名

- |              |           |         |           |
|--------------|-----------|---------|-----------|
| 1 地球温暖化      | 研究班（吉岡先生） | 2 太陽光発電 | 研究班（吉岡先生） |
| 3 新聞記事分析     | 研究班（高橋先生） | 4 地域防災  | 研究班（高橋先生） |
| 5 海洋汚染（環境汚染） | 研究班（多田先生） | 6 海洋国家  | 研究班（多田先生） |

## 2 班組織を決定する。

班長 1名 副班長 1名を決めます。

## 3 テーマを決定します。

みんなが興味を持つようなテーマを班員で考えます。例えば

日本や岩手県の地球温暖化の現状について（気象庁のデータを使って分析しよう）

**STOP! 地球温暖化 私たちの未来のために！**

不動小学校の太陽光発電について研究しよう

**不動小学校の太陽光発電！**

新聞記事から、温暖化や環境問題の記事から私たちが大切にしなければならないことを考えよう。

**新聞から発見 私たちの未来と行動！**

矢巾町のハザードマップから地域の安全な場所を考えよう。

**私たちの命を守るハザードマップ**

プラスチックゴミやマイクロプラスチック、海の汚染について調べよう。

**私たちの海が危ない！**

温暖化による海面上昇で困っている国について徹底的に調べよう。

**私たちの矢巾町と南太平洋の島々はつながっている！**

#### 4 研究について（例）

##### ○地球温暖化研究班

- (1) テーマの決定
- (2) テーマを選んだ理由
- (3) 具体的取組

ア気象庁の過去のデータを使って、矢巾町（紫波町）の気象の変化について調べる。

- ①毎月の平均気温の変化（過去30年）
- ②真夏日最高気温30°C以上の日数の変化（過去30年）
- ③毎年の降水量の変化（過去30年）
- ④真冬日（最高気温0°C以下）の日数の変化（過去30年）
- ⑤空気中の二酸化炭素の変化（岩手県綾里での観測結果　過去30年）

イ調べた結果から、将来の変化を予想し傾向をまとめ、感想を書く。

ウ調べているうちに生まれた疑問をまとめる。

エ私たちが、地球温暖化を防ぐためにできることを調べて、行動目標を決める。

オ模造紙に研究内容をまとめ、発表原稿をつくる。

カ研究発表会で発表する。

##### ○太陽光発電研究班

- (1) テーマの決定
- (2) テーマを選んだ理由
- (3) 具体的研究

ア過去〇ヶ月の発電データをもとに、太陽光発電についてわかりやすく説明できる資料をつくる。

- ①月ごとの発電量
- ②天気と発電量の関係
- ③普通の家庭　何軒分の電力か
- ④1年でどれくらいの石油を節約できるか。
- ⑤節電の方法
- ⑥節電することで考えられる、環境への影響等

イ調べた結果から、太陽光発電の有効性をまとめ感想を書く。

ウ調べているうちに生まれた疑問をまとめる。

エ私たちが、地球温暖化を防ぐためにできることを調べて、行動目標を決める。

オ模造紙に研究内容をまとめ、発表原稿をつくる。

カ研究発表会で発表する。

##### ○新聞記事分析研究班

- (1) テーマの決定
- (2) テーマを選んだ理由
- (3) 具体的取組

ア令和2年4月1日から10月31日の岩手日報から、地球温暖化・異常気象に関する

する新聞記事をスクラップする。(スクラップするときには、記事に日付を必ず書きましょう。)

イ特徴的な記事に対して感想を書く。

ウ全体的に新聞記事からわかったことをまとめ、自分たちが具体的にできることをまとめ行動目標を決める。。

○何に関する記事が多いか

○新聞記事から新たに学んだことはあるか

○今後何について調べてみたいか

など。項目を起こしてまとめるといいでしよう。

工調べているうちに生まれた疑問をまとめる。

才模造紙に研究内容をまとめ、発表原稿をつくる。

力研究発表会で発表する。

### ○地域防災研究班

(1) テーマの決定

(2) テーマを選んだ理由

(3) 具体的取組

ア矢巾町防災マップから学校の周りについて、調査を行い、大雨災害の場合注意すべき場所や心がけておきたいことをまとめる。

①異常気象による大雨災害の場合、注意すべき場所

写真にとる。注意すべき理由。

②学校周辺の注意マップを作成する。

イ調べているうちに生まれた疑問をまとめる。

ウ心がけておきたいことやいざというときに備えておきたいことをまとめ、私たちができるについて行動目標を決める。

才模造紙に研究内容をまとめ、発表原稿をつくる。

力研究発表会で発表する。

### ○海洋汚染（環境汚染）研究班

(1) テーマの決定

(2) テーマを選んだ理由

(3) 具体的取組

ア現在問題にしている海洋汚染について具体的に調べる。

①プラスチックごみの問題、マイクロプラスチックごみの問題

具体的な資料、写真、新聞記事等を利用してまとめる。

②①以外の海洋汚染について、どのような問題があるか調べる。

イ調べた結果から、将来の変化を予想し傾向をまとめ、感想を書く。

ウ調べているうちに生まれた疑問をまとめる。

工私たちが、海洋汚染を防ぐためにできることを考え調べて、具体的な行動目標を決める。

才模造紙に研究内容をまとめ、発表原稿をつくる。  
力研究発表会で発表する。

### ○海洋国家研究班

- (1) テーマの決定
- (2) テーマを選んだ理由
- (3) 具体的取組

ア 地球温暖化によって、国土が水没の危機にある国々について徹底的に調べる。

国名 人口 言語 国旗（の意味） 産業 歴史 文化 習慣 平均寿命

それぞれの国が行っている対策や活動 日本との関係 . . . . .

など徹底的に調べる。

イ 私たち日本・矢巾町とそれらの国々がつながっていることを調べる。

ウ 私たちが、同じ人間としてできることを考え、具体的行動目標を決める。

エ 調べているうちに生まれた疑問をまとめる。

才模造紙に研究内容をまとめ、発表原稿をつくる。

力研究発表会で発表する。